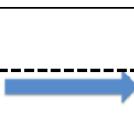
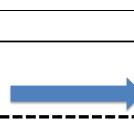
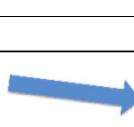
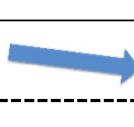
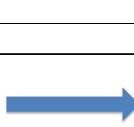
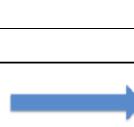
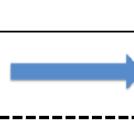
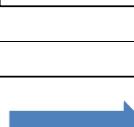
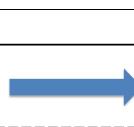
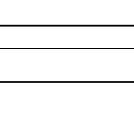
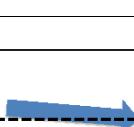
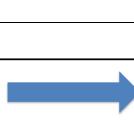
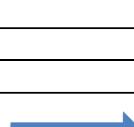
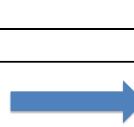
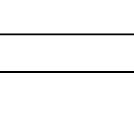


野菜の需給・価格動向レポート(平成28年11月7日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

・レポートの読み方については、注意書きを参照してください。

種類	10月の価格情報				11月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の11月中旬までの見通し		
	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額			11月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格			「図の見方」		
	上旬	中旬	下旬	11月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格			現時点の価格水準	今後の価格水準	平均価格
葉茎菜類	キャベツ	74.19 (137%)	102 (204%)	151 (190%)	141	72.93	・入荷量：13,410t ・主産地：千葉（46）、愛知（18）、茨城（17）		千葉産は、9月の豪雨天の影響による生育遅れや一部で病害が発生し、小玉傾向でもあることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。愛知産は、9月の豪雨天の影響により定植の遅れはあったものの、天候の回復により生育が回復したことから、引き続き平年並みの出荷の見込み。茨城産は、9月の豪雨天の影響が残り、生育が遅れていることから、現在平年より少なめの出荷となっているものの、天候も回復してきていることから、今後は平年並みの出荷の見込み。
		88.91 (118%)	105 (170%)	151 (166%)	148	76.91	・入荷量：3,760t ・主産地：愛知（40）、茨城（25）、熊本（10）		愛知産及び茨城産の出荷が平年並みと見込まれるもの、千葉産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	たまねぎ	83.77 (101%)	85 (90%)	75 (85%)	71	83.77	・入荷量：10,128t ・主産地：北海道（97）		北海道産は、8月末の台風の被害はあったものの作柄は良く、また、被害のあった輸送網についてもトラック等の振り替え輸送で対応し、一部では復旧していることもあり、引き続き平年よりやや多めの出荷の見込み。
		83.77 (100%)	84 (88%)	74 (86%)	72	83.77	・入荷量：4,246t ・主産地：北海道（83）、兵庫（16）		北海道産の出荷が平年よりやや多めと見込まれることから、現在平年を下回っている価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
	ねぎ (関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ)	240.04 (173%)	415 (141%)	339 (130%)	313	240.04	・入荷量：5,796t ・主産地：青森（16）、秋田（14）、新潟（10）、茨城（10）		青森産は、8月末の台風により折損等が発生し、下等級品の増加や歩留まりの低下がみられることがから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。秋田産は、豪雨天や気温の低下により生育の遅れはみられるものの、概ね順調であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。新潟産は、9月の豪雨天による日照不足で太物が少なく病害も発生していることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。茨城産は、台風による曲がり等が一部で見られるものの、生育は概ね順調であることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。
		467.01 (134%)	627 (205%)	956 (163%)	761	467.01	・入荷量：183t ・主産地：三重（23）、徳島（23）、香川（15）、奈良（12）、高知（10）		秋田産及び茨城産の出荷が平年並みと見込まれるもの、青森産、新潟産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	はくさい	56.81 (195%)	111 (231%)	131 (271%)	154	40.32	・入荷量：12,656t ・主産地：茨城（80）、長野（13）		茨城産は、豪雨天の影響が残り、生育が遅れていることから、現在平年より少なめの出荷となっているものの、日照が増え、回復してきていることから、今後は平年並みの出荷の見込み。
		69.44 (153%)	106 (189%)	131 (239%)	166	55.95	・入荷量：4,773t ・主産地：茨城（30）、長野（25）、大分（16）		茨城産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、平年に近づくものの、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	ほうれんそう	385.11 (280%)	1080 (221%)	850 (168%)	646	385.11	・入荷量：1,660t ・主産地：群馬（40）、茨城（19）、千葉（12）、埼玉（12）		群馬産は、9月の豪雨天の影響により生育遅れとなっており、出荷が後ろ倒しとなっていることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。茨城産は、9月の豪雨天の影響により、現在平年より少なめの出荷となっているものの、天候は回復していることから、今後は平年並みの出荷の見込み。千葉産は、9月の豪雨天の影響により現在平年より少なめの出荷となっているものの、天候は回復していることから、今後は平年並みの出荷の見込み。
		461.74 (211%)	975 (192%)	887 (155%)	718	461.74	・入荷量：622t ・主産地：岐阜（39）、徳島（24）、福岡（20）、群馬（9）		茨城産及び千葉産の出荷が平年並みと見込まれるもの、群馬産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	レタス (結球)	158.27 (256%)	405 (216%)	342 (160%)	254	143.63	・入荷量：7,356t ・主産地：茨城（62）、兵庫（9）、静岡（6）、香川（6）		茨城産は、豪天による日照不足や気温の低下により肥大が緩慢であることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。兵庫産は、9月の豪雨天の影響が見られており、天候が回復し生育は順調となり、現在、出荷は平年並みとなっており、引き続き平年並みの出荷の見込み。
		152.57 (253%)	386 (246%)	376 (199%)	304	154.61	・入荷量：1,396t ・主産地：兵庫（39）、茨城（25）、徳島（14）		兵庫産の出荷が平年並みと見込まれるもの、茨城産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
果菜類	きゅうり	289.03 (132%)	381 (200%)	578 (147%)	426	289.03	・入荷量：4,693t ・主産地：埼玉（28）、群馬（21）、宮崎（15）、千葉（9）		埼玉産は、9月の豪雨天の影響が残り、最近では気温が低下してきていることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。群馬産は、8月末の台風及び9月の豪雨天や気温の低下により生育が遅れていることから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。宮崎産は、定植時期である8月末から9月にかけての台風及び豪雨天の影響から、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。千葉産は、9月の豪雨天の影響により作柄が良くなく、後作である越冬作も生育が遅れていることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。
		298.96 (132%)	394 (198%)	593 (155%)	464	298.96	・入荷量：886t ・主産地：宮崎（50）、高知（14）、群馬（11）、大阪（10）		埼玉産、群馬産、宮崎産及び千葉産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	トマト (大玉)	347.41 (116%)	402 (135%)	470 (171%)	595	347.41	・入荷量：5,403t ・主産地：熊本（40）、千葉（18）、愛知（12）、茨城（7）		熊本産は、10月の気温高により夏秋作の切上がりが早く、また、抑制作が小玉のうちに着色が進んでしまっていることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。千葉産は、9月の豪雨天の影響により着果不良及び小玉傾向となっており病害も散見されることから、引き続き平年よりも少なめの出荷の見込み。愛知産は、8月の猛暑や台風及び9月の豪雨天の影響により着果不良や生育遅れ、病害が発生していることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。
		371.67 (117%)	435 (129%)	479 (160%)	595	371.67	・入荷量：977t ・主産地：熊本（70）		熊本産、千葉産及び愛知産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	なす	301.00 (116%)	348 (113%)	339 (122%)	366	301.00	・入荷量：2,393t ・主産地：高知（56）、福岡（15）、栃木（10）		高知産は、9月の豪雨天の影響により生育遅れが発生し病害も散見されることから、現在平年よりやや少なめの出荷となっているものの、天候が回復していることから、今後は平年並みの出荷の見込み。福岡産は、高温による着花不良及び9月の豪雨天による生育遅れが発生していることから、現在平年より少なめの出荷となっているものの、天候が回復していることから、今後は平年並みの出荷の見込み。
		263.21 (125%)	329 (118%)	310 (134%)	354	263.21	・入荷量：528t ・主産地：高知（40）、熊本（22）、福岡（22）		高知産及び福岡産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、平年並みに推移する見込み。
	ピーマン	263.58 (160%)	422 (216%)	569 (217%)	572	378.83	・入荷量：2,175t ・主産地：茨城（56）、宮崎（19）、高知（13）		茨城産は、気温高により多めとなっていた出荷は、現在は平年並みの出荷となっており、今後は気温の低下と成り疲れから、平年より少なめの出荷の見込み。宮崎産は、9月の豪雨天により生育が遅れていることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。
		296.27 (139%)	411 (177%)	525 (184%)	545	371.29	・入荷量：437t ・主産地：宮崎（48）、高知（18）、鹿児島（11）		茨城産及び宮崎産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
根菜類	だいこん	67.55 (197%)	133 (198%)	134 (209%)	141	67.55	・入荷量：12,778t ・主産地：千葉（68）、神奈川（15）、茨城（9）		千葉産は、8月末の台風及び9月の豪雨天の影響により、生育遅れや品質の低下がみられることがから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。神奈川産は、9月の豪雨天の影響による生育遅れから、細物が多く、現在平年よりも少なめの出荷となっているものの、天候が回復してきていることから今後は平年並みの出荷の見込み。
		76.48 (170%)	130 (175%)	134 (194%)	148	76.48	・入荷量：3,829t ・主産地：長崎（23）、和歌山（13）、徳島（13）、石川（11）、鹿児島（11）		神奈川産の出荷が平年並みと見込まれるもの、千葉産の出荷が平年よりも少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	にんじん	123.08 (211%)	260 (210%)	258 (207%)	255	105.86	・入荷量：7,578t ・主産地：千葉（58）、北海道（30）		千葉産は、9月の豪雨天の影響により生育のばらつきはみられるものの、出荷量は増加が見込まれることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。北海道産は、8月末の台風の影響により腐敗等が発生したことに加え、気温の低下により肥大が進まず小ぶりのものが多いことから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。
		123.11 (227%)	280 (220%)	271 (216%)	266	104.49	・入荷量：2,180t ・主産地：北海道（56）、長崎（28）		千葉産の出荷が平年並みと見込まれるもの、北海道産の出荷が平年よりも少なめと見込まれ、加えて市場に品薄感があることから、現在平年を上回っている価格は、平年に近づくものの、引き続き平年を上回って推移する見込み。

1 主要野菜の生産出荷状況

- ・レポートの読み方については、注意書きを参照してください。

種類	（参考） 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格	10月の価格情報			11月 （参考） 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の11月中旬までの見通し	「図の見方」 現時点の価格水準 平均価格 今後の価格水準				
		指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額										
		上旬	中旬	下旬								
いも類	さといも	220.97	321 (145%)	285 (129%)	258 (117%)	220.97	・入荷量：1,218t ・主産地：埼玉（63）、千葉（13）					
		217.56	393 (181%)	334 (154%)	286 (131%)	217.56	・入荷量：234t ・主産地：愛媛（49）、福井（36）					
	ばれいしょ	96.99	149 (154%)	148 (153%)	145 (149%)	96.99	・入荷量：7,672t ・主産地：北海道（98）					
		96.99	144 (148%)	148 (153%)	151 (156%)	96.99	・入荷量：1,675t ・主産地：北海道（92）、長崎（8）					

注：1 平均価格は、過去6年算（平成20~25年）の関東及び近畿ブロックの中央卸売市場の卸売価格を物価指標で修正した価格の平均（消費税率は除く）で、保証基準額の算定の基となる価格であるが、必ずしも市場価格を反映するものではない。

2 句別平均販売価額の赤字及び青の背景は平均価格と比較して150%以上のもの、太字および赤の背景は保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く)であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。
3 単位は円(千元)、上段は円、下段は円(千円)。

4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5カ

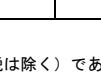
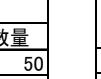
5 主産地は、東京都及び大阪市を中心卸売市場への出荷の

6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等

Digitized by srujanika@gmail.com

10月の価格情報 11月

10月の価格情報

種類	10月の価格情報			11月 入荷量及び主要産地	生育及び価格の11月中旬までの見通し			
	東京・大阪市場の旬別価格				現時点の価格水準		今後の価格水準	
	(参考) 過去5年 平均価格	上旬	中旬		(参考) 過去5年 平均価格	平均価格		
洋菜類	ブロッコリー	378.98	741 (196%)	614 (162%)	488 (129%)	268.06	2773t ・主産地：埼玉(39)、愛知(10)、香川(9)、群馬(8)	 
		405.55	621 (153%)	642 (158%)	531 (131%)	346.18	687t ・主産地：鳥取(31)、徳島(20)、長崎(9)	 
根菜類	ごぼう	234.76	303 (129%)	319 (136%)	348 (148%)	222.66	1,213t ・主産地：青森(73)、茨城(13)	 
		159.02	240 (151%)	265 (167%)	272 (171%)	159.67	767t ・主産地：北海道(38)、青森(25)、茨城(23)	 
果菜類	かぼちゃ	123.11	186 (151%)	216 (175%)	238 (193%)	142.57	3,155t ・主産地：北海道(80)	 
		128.48	171 (133%)	223 (174%)	213 (166%)	145.65	1,056t ・主産地：北海道(64)、ニューカレドニア(16)	 

注：1 平均価格は、過去5九年（平成23～27年）の東京都及び大阪市中央卸売市場の価格。

注：1 平均価格は、2 単位別価格は、3 通貨は、4 ノルマ（平成23年～27年）の東京都及び大阪市中央卸売市場の価格である。

3 句別表の赤字及び赤の背景は、平均価格と比較して150%以上のもの、太字及び赤の背景は平均価格を80%を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。

4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5年平均の数値である。

5 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（ ）内は入荷シェアで

2 野菜の輸出入動向 一 輸出入数量と主な生鮮野菜の輸出入について 一

貿易統計による、9月の野菜の輸入量は、生鮮野菜が7万5千トン（前年同月比130%）、加工野菜が13万7千トン（同104%）、野菜全体では、21万1千トン（同112%）となった。生鮮野菜が前年を大幅に上回ったため、野菜全体でもかなり大きく上回った。									
このうち、中国産は12万5千トン（同112%）となり、前年9月と同様、野菜全体の輸入量合計の半数以上（59%）を占めた。前年は、3月から5月の期間を除き、中国産野菜の輸入量が野菜合計の半数を上回っていたが、平成28年は、9月になって初めて50%を上回った。									
これは、生鮮野菜のにんじん及びかぶ、たまねぎの輸入数量が前年を大幅に上回ったためとみられる。									
また、輸出量は、生鮮野菜が1,054トン（前年同月比78%）と下回ったが、加工野菜が2,437トン（同138%）と大幅に上回ったことから、野菜全体では3,491トン（同112%）と、前年をかなり大きく上回った。									
野菜の輸入数量									
(単位:トン、%)									
区分	平成26年		平成27年		平成28年9月		平成28年1月～9月		(単位:トン、%)
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年同月比	前年同期比	前年同月比	前年同期比	
生鮮野菜	884,735	104	826,845	93	74,700	130	628,562	97	
加工野菜	1,785,487	96	1,752,337	98	136,753	104	1,310,126	100	
野菜合計	2,670,222	99	2,579,182	97	211,453	112	1,938,688	99	
うち中国産野菜合計	1,409,604	100	1,355,491	96	124,942	112	972,920	97	
中国産シェア	53		53		59		50		
主な生鮮野菜の輸入先(平成28年9月)									
(単位:トン)									
	輸入合計		1位		2位		3位		(単位:トン)
	前年比	国名	数量	国名	数量	国名	数量		
たまねぎ	31,346	147	中国	29,369	米国	1,906	ニュージーランド	50	
にんじん及びかぶ	15,262	202	中国	15,111	豪州	111	ニュージーランド	20	
ねぎ	5,227	97	中国	5,227					
ごぼう	3,988	96	中国	3,976	台湾	12			
ブロッコリー	3,156	191	米国	2,992	豪州	164			
ジャンボピーマン	3,044	103	オランダ	1,499	韓国	1,402	ニュージーランド	143	
メロン	1,857	96	米国	1,821	韓国	36			
しょうが	1,793	111	中国	1,703	タイ	65	インドネシア	25	
主な生鮮野菜の輸出先(平成28年9月)									
(単位:トン)									
	輸出合計		1位		2位		3位		(単位:トン)
	前年比	国名	数量	国名	数量	国名	数量		
ながいも等	464	81	台湾	224	米国	192	シンガポール	46	
にんじん及びかぶ	113	73	台湾	112	香港	1			
きのこ（その他）	112	88	台湾	76	香港	14	タイ	10	
野菜の輸出数量									
(単位:トン)									
区分	平成26年		平成27年		平成28年9月		平成28年1月～9月		(単位:トン)
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年同月比	前年同期比	前年同月比	前年同期比	
生鮮野菜	9,429	101	22,924	243	1,054	78	21,600	264	
加工野菜	17,061	120	20,493	120	2,437	138	16,658	117	
野菜合計	26,490	113	43,417	164	3,491	112	38,258	171	
主な生鮮野菜の輸入先(平成27年9月)									
(単位:トン)									
	輸入合計		1位		2位		3位		(単位:トン)
	国名	数量	国名	数量	国名	数量			
たまねぎ	21,382	中国	20,855	米国	515	ニュージーランド	12		
にんじん及びかぶ	7,547	中国	7,438	豪州	90	ニュージーランド	11		
ねぎ	5,402	中国	5,402						
ごぼう	4,166	中国	4,144	台湾	22				
ブロッコリー	1,652	米国	1,521	豪州	80	中国	34		
ジャンボピーマン	2,959	オランダ	1,638	韓国	1,106	ニュージーランド	216		
メロン	1,931	米国	1,853	韓国	48	メキシコ	30		
しょうが	1,610	中国	1,563	インドネシア	25	タイ	22		
主な生鮮野菜の輸出先(平成27年9月)									
(単位:トン)									
区分	輸出合計		1位		2位		3位		(単位:トン)
	国名	数量	国名	数量	国名	数量			
ながいも等	571	米国	274	台湾	247	シンガポール	48		
にんじん及びかぶ	155	台湾	153	香港	2				
きのこ（その他）	127	台湾	80	香港	34	タイ	9		

◎開設会員登録・独立行政法人農業産業振興機構、町野雪販部、雪販業認証、豆田、河原、松田、海者認、TEL03-3593-0448、FAX03-3593-0444、販賣、販賣部会員登録

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 戸田、河原、松岡、海老沼 TEL03-3583-9448、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方は当機構の

★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://www.alic.go.jp/y-suishin/yajukyu01_000058.html に掲載しています。